

わが家の防災対策

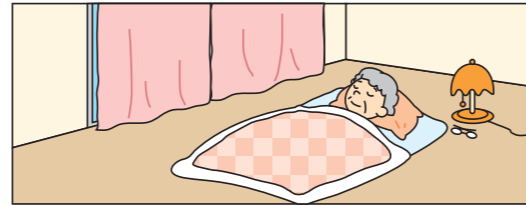
家の中の安全対策

事前に準備出来ているか、チェック☑しましょう。

1 ■家の中に逃げ場としての安全な空間をつくる
部屋がいくつもある場合は、人の出入りが少ない部屋に家具をまとめて置く。無理な場合は、少しでも安全なスペースができるよう配置換える。



2 ■寝室、子どもやお年寄りのいる部屋には家具を置かない
就寝中に地震に襲われると危険。子どもやお年寄り、病人などは逃げ遅れる可能性がある。



3 ■家具の転倒を防ぐ
家具と壁や柱の間に遊びがあると倒れやすい。家具の下に小さな板などを差し込んで、壁や柱によりかかるように固定する。また、金具や固定器具を使って転倒防止策を万全に。



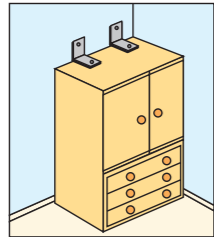
4 ■安全に避難するため、出入口や通路にものを置かない
玄関などの出入口までの通路に、家具など倒れやすいものを置かない。また、玄関にいろいろものを置くと、いざというときに、出入口をふさいでしまうことも。



家具の転倒、落下を防ぐポイント

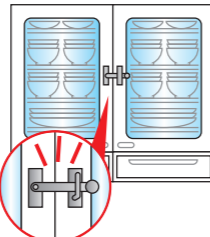
タンス・本棚

L字金具や支え棒などで固定する。二段重ねの場合はつなぎ目を金具でしっかり連結しておく。



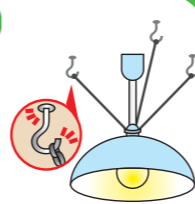
食器棚

L字金具などで固定し、棚板には滑りにくい材質のシートやふきんなどを敷く。重い食器は下の方に置く。扉が開かないように止め金具をつける。



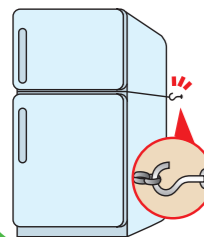
照明

チェーンと金具を使って数箇所止める。蛍光灯は蛍光管の両端を耐熱テープで止めておく。



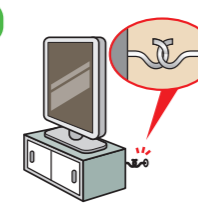
冷蔵庫

2ドアの場合は、扉と扉の間に針金などを巻いて、金具で壁に固定する。



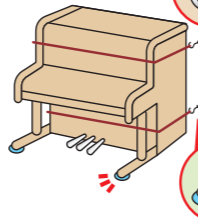
テレビ

できるだけ低い位置に固定して置く(家具の上はさける)。



ピアノ

本体にナイロンテープなどを巻きつけ、取りつけた金具などで固定する。脚には、すべり止めをつける。



家の周囲の安全対策

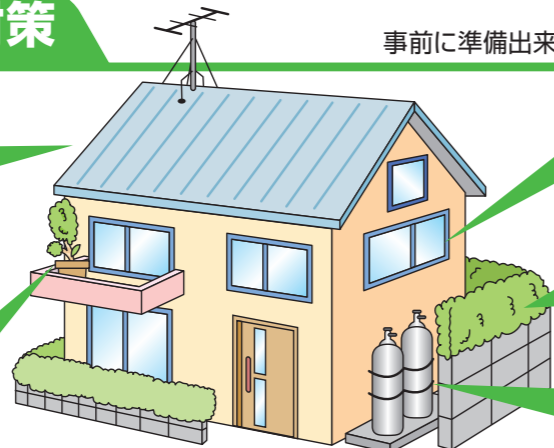
事前に準備出来ているか、チェック☑しましょう。

屋根

テレビアンテナはしっかり固定しておく。トタンのめくれを確認・補強しておく。

ベランダ

植木鉢などは室内に入れておく。落ちる危険がある場合には何も置かない。



窓ガラス

飛散防止フィルムをはる。網戸が強風で飛ばないようにしておく。

塀・門柱

塀のひび割れや傾きを確認し、必要があれば修理しておく。

プロパンガスボンベ・灯油タンク

しっかり固定しておく。

◆避難行動判定フロー

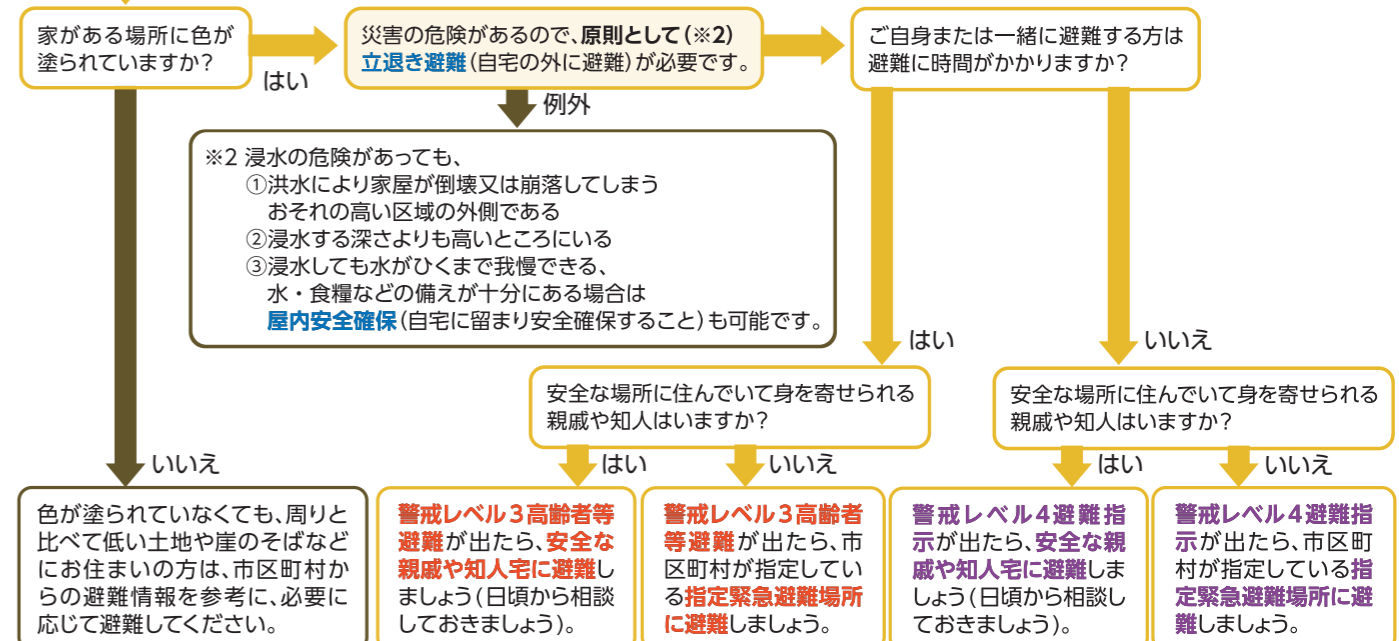
普段から確認「自らの命は自らが守る」意識を持ち、自宅の災害リスクと、とるべき行動を確認しましょう。

●あなたがとるべき避難行動は？

ハザードマップ(※1)で自分の家がどこにあるか確認し、印をつけてみましょう。

※1 ハザードマップは浸水や土砂災害が発生するおそれの高い区域を着色した地図です。着色されていないところでも災害が起こる可能性があります。

必ず取組みましょう!



出典：内閣府ホームページを加工して作成